

みやび 漁港だより

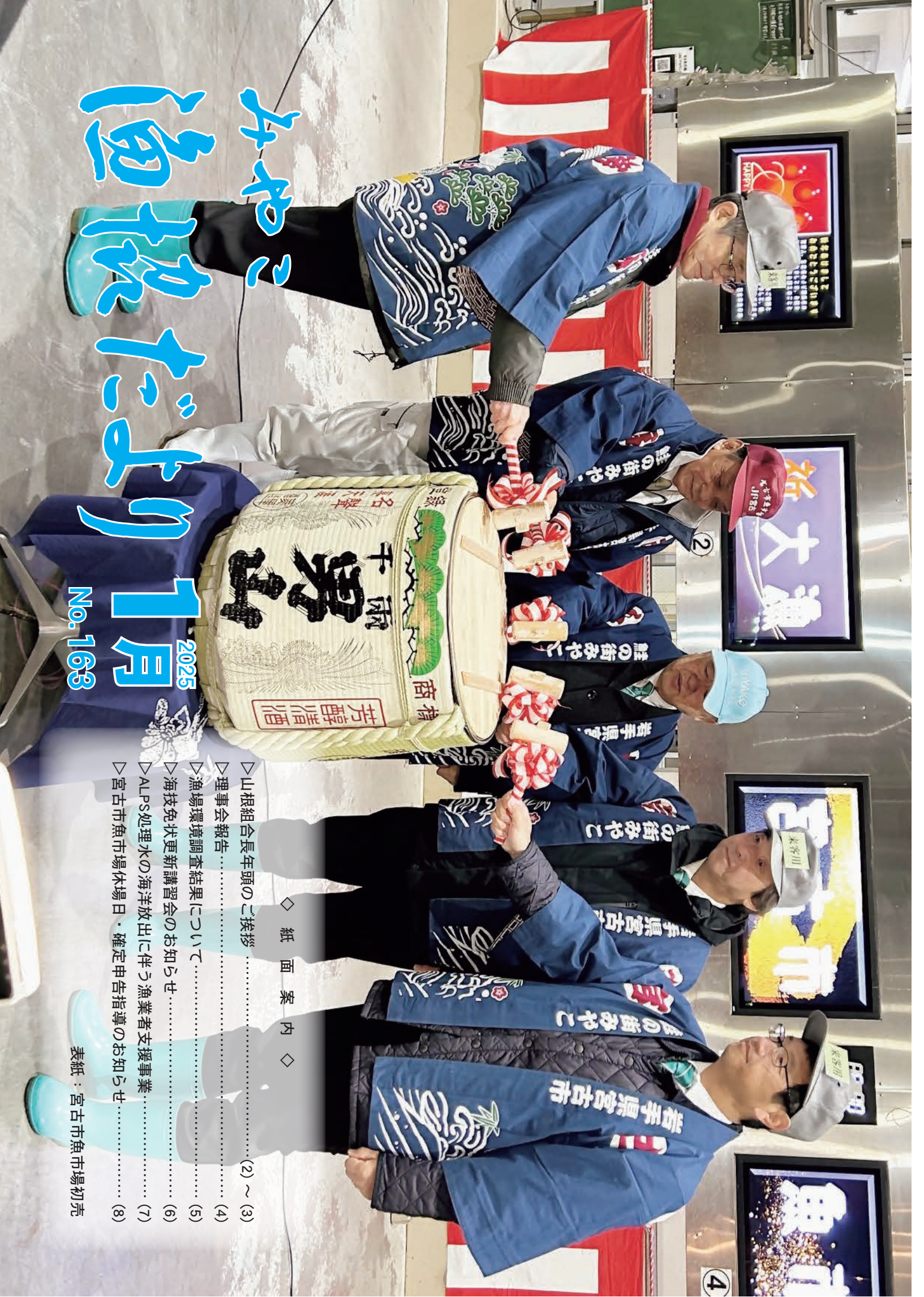
No.163

2025

1月

- ◇ 紙 面 案 内 ◇
- ▷ 山根組合長年頭のご挨拶……………(2)～(3)
 - ▷ 理事会報告……………(4)
 - ▷ 漁場環境調査結果について……………(5)
 - ▷ 海技免状更新講習会のお知らせ……………(6)
 - ▷ ALPS処理水の海洋放出に伴う漁業者支援事業……………(7)
 - ▷ 宮古市魚市場休場日・確定申告指導のお知らせ……………(8)

表紙：宮古市魚市場初売





年頭のご挨拶

代表理事組合長 山根 秀幸

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

組合員の皆様には、常日頃より、当組合事業運営に対し、特段のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、年始早々、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する大地震が発生し、建物の倒壊や津波の被害等により、240人以上の方が犠牲になりました。東日本大震災を経験している我々にとっては、非常に心が傷まれる出来事であり、一刻も早い復旧・復興を願うばかりであります。

さて、令和6年度の我が国の経済情勢は、景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復していると見られ、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあつて、緩やかな回復が続くことが期待されるが、欧米における

高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の

景気を下押しするリスクとなつており、また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に

十分注意する必要があるとしております。政策の基本的態度として、経済財政運営に当たっては、デフレ脱却を確かなものとするため、「経済

あつての財政」との考え方に立ち、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」を実現していくとし、全ての世

代の現在及び将来にわたる賃金・所得を増やすための「日本経済・地方経済の成長」、誰一人取り残されない形で、成長型経済への移行に道

筋をつけるための「物価高の克服」、成長型経済への移行の礎を築くための「国民の安心・安全の確保」を柱とする「国民の安心・安全と持続的

な成長に向けた総合経済対策」全ての世代の現在・将来の賃金・所得を増やす」と（令和6年11月閣議決定）

をとりまとめ、その裏付けとなる令和6年度補正予算の早期成立を図り、その成立後には、関連する施策を速やかに実行するとしております。

一方、我が国の水産業は、主要魚種の不漁が継続しており、総じて厳しい状況が続いております。様々な水産業をめぐる変化に対応するため、

国は、令和4年3月に閣議決定された「水産基本計画」である「海洋環境の変化も踏まえた水産資源管理の着実な実施」、「増大するリスクを踏まえた水産業の成長産業化の実現」、

「地域を支える漁村の活性化の推進」の3点を柱と位置付け、本計画の実行により、水産資源の適切な管理等を通じた水産業の成長産業化を図り、

次世代を担う若い漁業者の安定的な生活の確保に向けた十分な所得の確

保、年齢バランスの取れた漁業就業構造の確立を図るとしてあります。

当組合においては、漁協経営の要となる自営定置網は主力である秋サケの帰率は下がる一方であり、親潮や黒潮、津軽暖流の勢力等による変化は年々大きく、貝類養殖については、

貝毒量異常上昇による長期出荷停止やほたて稚貝不足、高水温等による生産物被害も発生しており、近年より続いている採介藻などの資源減少

に加え、漁業資材や燃油価格高騰により漁業経営は非常に厳しい状況下となつております。このような中、漁業担い手の確保も深刻な問題となつ

ており、岩手県においては令和5年3月に策定した「岩手県漁業担い手育成ビジョン（令和5～8年度）」に

より、漁業者、関係団体が漁業担い手を取り巻く現状や課題等を共有し、課題解決に向けた具体的な施策の一つとして「いわて水産アカデミー」を核

とした人材育成」を掲げ、意欲ある漁業就業者を県内外から確保し、地域をリードする漁業者の育成、将来の担い手として確実に地域定着をさせることを目的に設立され、漁業研修機関として運営されているところであります。引き続き、宮古市漁業就業者育成協議会と併せ緊密な連携を図りながら、総合的な漁業就業者の確保・育成に取り組んで参ります。

また、当組合の総合的な基本方針としては、組合員の期待と信頼に応える漁協組織体として、従前にも増してより健全な漁業経営機能の確立と組織基盤の強化・充実に目指し、「岩手県漁協組織強化計画」を基軸に、JFグループ岩手の新運動方針等の着実な推進と実現に取組み、また、水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を両立させた活力ある漁業を構築するため、各種計画及び資源管理などに取組み、浜の構造改革や漁業者の所得向上に向けた改革を促進しているところであります。

組合員の皆様と取り組んでいる「漁業生産力の発展に関する計画」・「浜の活力再生広域プラン」・「浜の活力再生プラン」、この3計画の実践におきましては、組合員及び役員が一丸となって取り組んで行くことこそ実効が挙げられるものであり

ますので、引き続きご理解とご協力を切にお願い致します。

ここで、当組合の昨年十二月末現在の水揚状況等でありますが、先ず魚市場水揚状況は、数量で八千四百トン・金額で三十三億千六百万円、昨年対比、数量で二千六百トン減の七七％・金額で九億四千六百万円減の七五％の状況であります。

次に秋サケ定置網漁業の水揚状況ですが、数量が二千五百尾、金額が七百九十万円、昨年対比、数量で六百尾増の一三五％、金額で百六十万円増の一二〇％の状況であり、定置網漁業全体の水揚は、数量で千八百トン・金額二億九千三百万円と昨年対比、数量で四十トン増の二一九％・金額で三千万円減の九〇％の状況であります。採介藻漁業の主力でありますウニ漁業は、昨年度を下回る数量となり、十回の口開けで最終水揚は、数量で昨年対比七八％の三百キロ、金額で二千九百四十万円と昨年対比九一％、アワビ漁業については、ALPS処理水の海洋放出に伴う風評被害により昨年度を更に下回る単価となり、二回の口開けで最終水揚は、数量で昨年対比四三％の一・五トン、金額で九百四十万円と、昨年対比三一％の結果であります。

た。風評被害による単価下落分については、引き続き、東京電力ホールディングス(株)へ損害賠償請求のうえ、対応して参ります。

また、第5期となる海面魚類養殖事業の「宮古トラウトサーモン」の結果は、令和6年2月末の低気圧被害により水揚計画数量二百五十トンには及ばず、昨年4月中旬より7月中旬までに計27回宮古市魚市場へ出荷し、水揚数量一四二トン、金額が一億三千八百万円、平均単価九百七十二円/kgとなり、昨年対比は、数量で一〇九％、金額で一二五％の結果となりました。

我々水産業界は、多くの課題が山積しておりますが、私たちが住む「水産の町・宮古」の基幹産業は水産であります。地域経済の発展のため、引き続き行政及び関係各位と連携を強化しながら、組合員の皆様とともに山積する課題に的確に対応し、この難局を乗り越えられるよう邁進して参る所存でありますので、今後とも組合員の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

終わりに、新年にあたりまして、組合員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年

本年もよろしく

お願い申し上げます

宮古漁業協同組合

- | | | | |
|------|-----------|------|-------|
| 代表理事 | 山根 秀幸 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| 副組合長 | 船越 仁 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| 販売担当 | 小田 憲男 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| 理事 | 小 靖 一 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 平 子 昌彦 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 岩 間 真司 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 金 澤 正男 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 前 川 善昭 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 山 根 義之 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 堀 内 喜逸郎 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 大 須 賀 敏之 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 中 村 茂 男 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 山 根 正 敬 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| 監 事 | 山 根 正 敬 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 加 倉 憲 雄 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 金 澤 広 記 | 代表理事 | 山根 正敬 |
| | 外 職 員 一 同 | 代表理事 | 山根 正敬 |

理事会報告

第六回理事会

(8月2日)

- (一) 組合加入・脱退について (新規加入者)
 - 平山 光治 (崎山地区)
 - (継承加入者)
 - 中嶋 勲 (津軽石地区)
- (二) 漁業権連合管理委員及び漁業権管理委員の選任について
- (三) 「就業規則」及び「公用印管理規定」並びに「支店および支所業務規程」の一部変更について
- (四) 全漁連監査結果の報告について
- (五) 令和6年度あわび漁業行使者について
- (六) 臨時保証金の承認について
- (七) 東日本信漁連に係る当座貸越の更新について
- その他
 - (一) 業務報告について
 - (二) 漁場環境保全運動の実施について
 - (三) 魚類養殖事業 (宮古トラウトサーモン) に係る第5期最終結果について
 - (四) 役員視察 (研修) について
 - (五) お盆休業について
 - (六) 令和6年度宮古市水産課関係事業について
 - (七) 漁港検診について

第七回理事会

(9月17日)

- (一) 組合加入・脱退について (新規加入者)
 - 穂高 憲司 (鉾ヶ崎地区)
 - (継承加入者)
 - 井戸端 早紀 (宮古地区)
 - 平山 ミヨ (鉾ヶ崎地区)
- (二) 岩手海区漁業調整委員会委員候補者の選任に係る対応について
- その他
 - (一) 業務報告について
 - (二) 登録買受人届出事項変更について
 - (三) あわび密漁事犯について
 - (四) 内部監査の結果報告について
 - (五) 株式会社宮古製氷冷凍工場他の破産に係る今後の対応について
 - (六) 宮古水産加工業協同組合の冷凍庫保管利用事業の終了等について
 - (七) 宮古トラウトサーモン被害に係る共済金について
- (八) 山崎組合長の県漁連会長就任を祝う会の開催について

第八回理事会

(10月30日)

- (一) 組合加入について (新規加入者)
 - 神林 勇樹 (磯鶏地区)
- (二) 令和5年度末における固定化債権の上半期回収及び経過等について
- (三) 慶弔見舞金支給規程の一部変更について
- (四) 令和7年における宮古市魚市場休日の制定について
- (五) 上半期業務報告について
- その他
 - (一) 定置漁場及び魚市場水揚報告について
 - (二) あわび密漁事犯について
 - (三) 余裕金の運用状況について
 - (四) 令和6年度上半期開催の理事会決定事項の処理状況について

第九回理事会

(12月19日)

- (一) 組合加入・脱退について (新規加入者)
 - 佐々木健太郎 (高浜地区)
 - (継承加入者)
 - 中嶋 敏孝 (津軽石地区)
- (二) 組合員資格審査委員の委嘱替えについて
- (三) 組合員資格審査委員会に対する諮問について
- (四) 組合員の出資金減額について
- (五) 上半期監査結果報告について
- その他
 - (一) 業務報告について
 - (二) 年末年始休日及び行事日程について
 - (三) 県下漁協系統統合電算システムの開発について

未来につなぐ美しい海計画 養殖漁場環境調査結果 (溶存酸素量・底棲生物調査結果)

調査漁場	採取日	調査時刻	水深 (m)	水質					
				溶存酸素量 (mg/l)	臭気	色	泥質	泥温 (°C)	底棲生物
日出島	10/17	9:18	34.0	7.49	無	淡茶	小石	-	無
白木	10/17	8:50	18.2	6.91	無	灰黒	砂泥	19.0	有
白浜	10/17	9:58	11.5	7.82	無	灰黒	砂泥	19.0	有

養殖漁場改善の目標値 (参考)

指 標	指 定 基 準
水 質	溶存酸素量 (DO) 5.7mg/l (4.0ml/l) を上回っていること
底 質	ゴカイ等の多毛類その他これに類する底棲生物が生息していること

漁場環境調査結果について

「未来につなぐ美しい海計画」に基づく漁場環境調査について、日出島・白木・白浜漁場の三定点における透明度・水温・比重・栄養塩（硝酸態窒素）の調査結果について御報告致します。

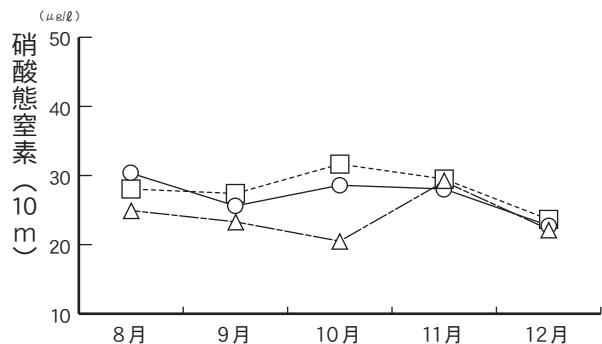
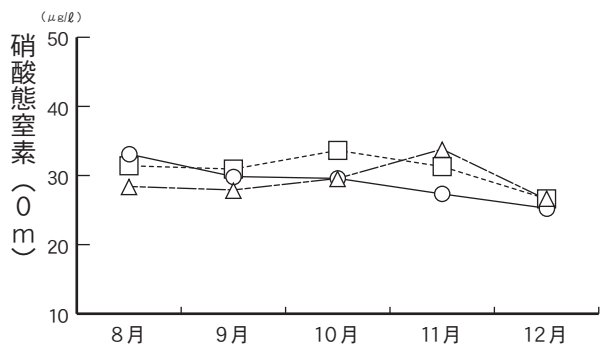
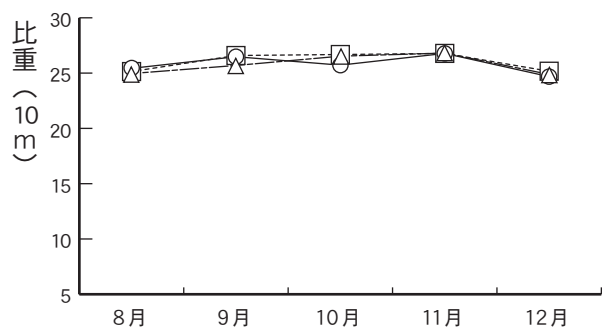
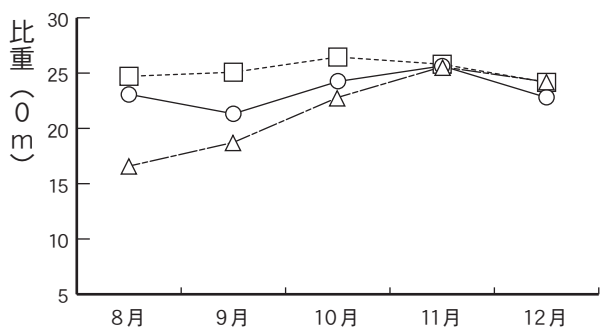
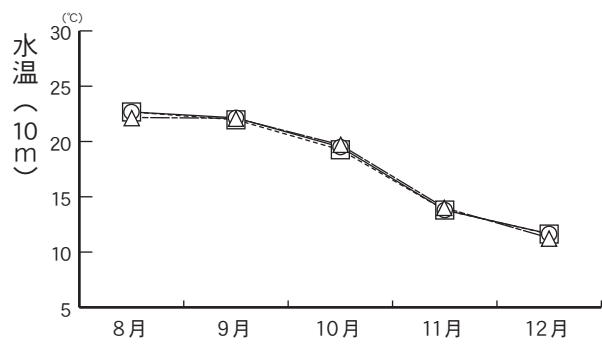
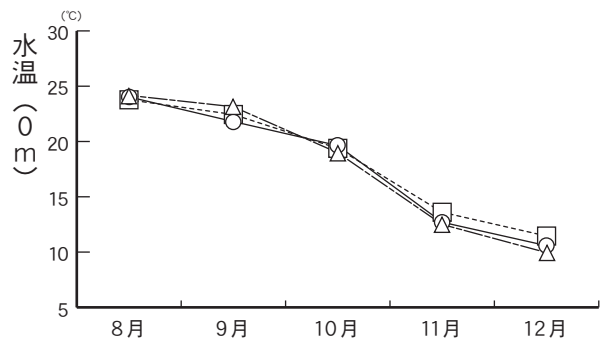
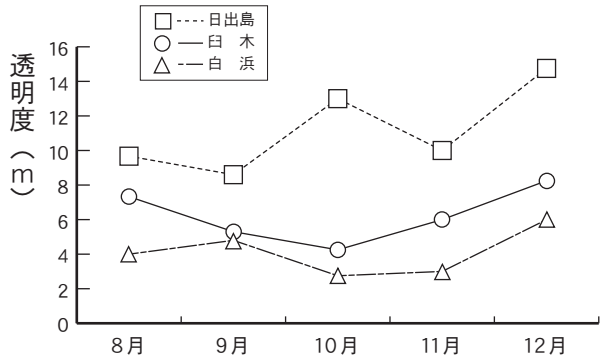
今回の調査結果と昨年同期を比較しますと、水温：全体的に1℃から2℃昨年より低く推移しております。比重：8月の大雨による影響で白浜漁場が15以下とかなり低くなっておりますが、その他の漁場は安定しております。栄養塩：例年よりやや低く推移しております。今後漁協だより等各支店・支所にて結果がご覧になれますので、皆様には参考にして頂きますようお願い致します。

若布・昆布養殖管理用の栄養塩濃度について

- ・ 栄養塩NO₃-N(硝酸態窒素)単位： $\mu\text{g}/\text{l}$ という記号で表し、海水1 l 中のNO₃-N含有量を表す。(1 $\mu\text{g}/\text{l}$ =0.000001 g/l)
- ・ 10 $\mu\text{g}/\text{l}$ 以下になると芽落ちや色落ちが起こる危険な状態となる。
- ・ 20 $\mu\text{g}/\text{l}$ 以上を一応安全な目安としているが、20~30 $\mu\text{g}/\text{l}$ でも晴天の日が続いたり、小潮時など海水の交換が悪い時は、芽落ちや色落ちが起きる事がある。

《栄養塩とは？》

栄養塩とは、海水中に溶けている肥料分のことで、窒素、リン、珪素が三大要素と呼ばれており、栄養塩の中でも特に窒素系の栄養塩(硝酸態窒素)は、タンパク質を形成する重要な元素であることから、この変動が若布、昆布の作柄に大きな影響を与えている事が知られております。



令和7年 海技免状更新講習会のお知らせ

令和7年の海技免状更新講習会開催予定を次のとおりお知らせいたします。

開催日	開催場所	講習開始時間	主催者
4月11日(金)	磯鶏漁村センター	9時30分	宮古漁業協同組合
〃		13時00分	〃
4月12日(土)		10時00分	福岡海事事務所
6月14日(土)		10時00分	〃
10月10日(金)		9時30分	宮古漁業協同組合
〃		13時00分	〃
10月11日(土)		10時00分	福岡海事事務所
11月29日(土)		10時00分	〃

- ◆ 海技免状の更新は、有効期限の1年前から更新可能です。
- ◆ 宮古漁協主催の更新講習会を受講された方は、指導課にて作成している名簿に登録し、管理しております。更新時期には、受講手続きの案内をハガキでお知らせ致します。名簿に登録を希望される方は、随時、指導課または各支店支所に申し出ください。

【登録に必要なもの】

- お持ちの海技免状 (コピーを取らせていただきます)



定期的に有効期限の確認を！

宮古市場 水揚状況 (四月～十二月)

宮古市魚市場の12月末(4月1日～12月31日)までの水揚は、水揚数量8千4百トン、水揚金額33億円となっており、前年度と比較しますと、数量では3千6百トン減、金額では9億4千万円の減額となりました。

漁業種類では、定置漁業3千2百トン(2千9百トン)、5億2千万円(5億9千万円)、沖合底曳網漁業3千6百トン(6千9百トン)17億2千万円(23億7千万円)、秋刀魚棒受漁業161トン(88トン)6千万円(3千万円)、かご漁業2百トン(3百トン)4億円(5億3千万円)、近海小型船漁業56トン(79トン)5千6百万円(8千9百万円)などとなっております。

なお、鮭延縄漁業の水揚はありませんでした。

※()は前年度実績

比較水揚高表

単位 数量：t 金額：千円 平均単価：1kg当たり

漁業別	令和6年12月31日				令和5年12月31日				増減			
	延隻数	数量	金額	平均単価	延隻数	数量	金額	平均単価	延隻数	数量	金額	平均単価
定置	807	3,228	526,518	163	862	2,988	591,263	198	▲55	240	▲64,745	▲35
川留	14	2	573	333	21	3	854	339	▲7	▲1	▲281	▲6
沖合底曳	764	3,623	1,728,111	477	920	6,947	2,372,898	342	▲156	▲3,324	▲644,787	135
秋刀魚棒受	7	161	62,192	387	11	88	36,950	422	▲4	73	25,242	▲35
鮪梶木流網	0	0	0	0	1	1	234	234	▲1	▲1	▲234	▲234
まき網	3	358	20,294	57	0	0	0	0	3	358	20,294	57
イサダ網	36	134	27,417	205	2	1	54	45	34	133	27,363	160
いか釣	181	36	25,630	721	273	54	47,099	868	▲92	▲18	▲21,469	▲147
鮭延縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鱈延縄	463	238	163,555	687	583	250	186,755	747	▲120	▲12	▲23,200	▲60
かご	5,626	296	402,783	1,360	6,060	393	536,309	1,363	▲434	▲97	▲133,526	▲3
陸送	419	68	29,075	431	500	77	37,407	488	▲81	▲9	▲8,332	▲57
近海小型船	3,468	56	56,114	994	4,771	79	89,157	1,123	▲1,303	▲23	▲33,043	▲129
その他	2,662	219	274,157	1,251	4,070	231	363,800	1,574	▲1,408	▲12	▲89,643	▲323
合計	14,450	8,419	3,316,419	394	18,074	11,112	4,262,780	384	▲3,624	▲2,693	▲946,361	10

A L P S 処理水の海洋放出に伴う影響を 乗り越えるための漁業者支援事業の継続について

組合員の皆様に令和6年1月に通知しております標記に係る各支援事業について、第2期も同様の内容により引き続き実施されることになりましたので、お知らせ致します。

なお、第2期の事業期間は申請書類の採択後、令和7年10月より令和9年3月末までを予定しております。申込及びお問合せは、令和7年3月31日までに、総務部指導課、各支店・支所をお願い致します。

《漁業者支援事業内容》

- ・省資源・利用効率化等支援事業
- ・高付加価値化等支援事業
- ・省燃油活動等支援事業



令和6年10月5日、宮古市民総合体育館駐車場において、第30回宮古市産業まつりが開催され、当組合から青壮年部が参加しました。

今年も多くのお客様で賑わい、当青壮年部では蒸しガキを販売しました。多くの方々に宮古産ガキを知って頂く良い機会になったと思います。

今後も当青壮年部では、様々なイベントに積極的に参加し、宮古市海産物のPRや魚食普及に努めて参ります。



青壮年部 宮古市産業まつりへ参加

小型船舶検査(JCI)を受検する組合員さまへ 令和7年1月～4月の検査予定

令和7年日本小型船舶検査機構(JCI)の検査は巡回検査のスケジュールの見直しにより、検査日数が少なくなっております。

1日の検査数に上限がありますので、確実に検査を受けるためにも希望検査日の3週間前に申込をお願いします。

1/20(月)又は1/21(火)	2/3(月)又は2/4(火)
3/3(月)又は3/4(火)	3/17(月)又は3/18(火)
3/31(月)又は4/1(火)	4/14(月)又は4/15(火)

※検査日及び時間を指定することは出来ませんので、ご留意下さい。



『職員人事異動のお知らせ』

1. 退職

氏名	職名	備考
林下 竜 聖	製氷冷凍部生産課生産係	令和6年8月31日付 自己都合
佐々木 久美子	金融共済部金融共済課長	令和6年12月31日付 定年退職

2. 採用 (令和7年1月1日付)

氏名	職名	備考
佐々木 久美子	金融共済部金融共済課金融共済係 (嘱託)	再雇用

3. 異動 (令和6年9月1日付)

氏名	異動後	異動前
佐々木 彪 吾	製氷冷凍部生産課生産係	総務部津軽石ふ化場係

令和7年 宮古市魚市場休場日のお知らせ

	日 曜 休 日					特別休日	祝 祭 日	計
	第1	第2	第3	第4	第5			
1月	5日	12日	19日	26日		2日・3日・22日	1日(元日)、13日(成人の日)	9日
2月	2日	9日	16日	23日		5日	11日(建国記念の日)、24日(天皇誕生日の振替)	7日
3月	2日	9日	16日	23日	30日	5日・11日	20日(春分の日)	8日
4月	6日	13日	20日	27日		12日・23日	29日(昭和の日)	7日
5月	4日	11日	18日	25日		14日・24日	3日(憲法記念日)、5日(こどもの日)	8日
6月	1日	8日	15日	22日	29日	7日		6日
7月	6日	13日	20日	27日		5日・12日・28日	21日(海の日)	8日
8月	3日	10日	17日	24日	31日	2日・9日・14日・15日・16日・23日・30日		12日
9月	7日	14日	21日	28日			23日(秋分の日)	5日
10月	5日	12日	19日	26日			13日(スポーツの日)	5日
11月	2日	9日	16日	23日	30日		3日(文化の日)、24日(勤労感謝の日振替)	7日
12月	7日	14日	21日	28日		3日・30日・31日		7日
計	52日					24日	13日	89日

1. 委託販売品の受取時間は、午後4時までとします。
 2. 令和7年8月13日(水)は、朝の販売のみとします。(午前9時迄)
 3. 令和7年12月29日(月)は、朝の販売のみとします。(午前9時迄)
 4. その他漁況及び市場間協議により変更することもあります。
- ※詳しくは、宮古市魚市場までお問い合わせ願います。
(TEL 0193-62-1231)

所得税確定申告指導のお知らせ

組合員の皆様を対象に、e-Tax による所得税確定申告指導を漁協ビルで実施いたします。詳しい開催日時について、総代・連絡員を通じて皆様にご連絡しますので、申告指導を希望される方は下記書類等を持参して頂きますよう、宜しくお願いいたします。

【申告に必要な書類等】

- ・所得税確定申告手数料600円/1件、消費税確定申告手数料1,000円/1件
- ・マイナンバーカード又は通知カード及び本人確認書類
- ・扶養親族及び事業専従者の個人番号確認書類
- ・宮古税務署から送付されたハガキ(確定申告のお知らせ)
- ・水揚証明書(宮古漁協・宮古市魚市場・他地区発行) ・漁業に要した各種領収書
- ・国民年金掛金・国民健康保険税・介護保険料などの支払証明書
- ・生命保険料控除証明書・地震保険料控除証明書 ・医療費のある方は領収書
- ・源泉徴収票 ・その他収入・支出に関する書類等

※あわび賠償金の取り扱いについて、雑収入(その他収入)、[不課税]になりますので、確定申告を忘れずをお願いします。

みやこ漁協だより

令和7年1月発行 No.163
(創刊 昭和60年6月)
発行 宮古市光岸地4番40号
宮古漁業協同組合
(☎宮古(62)1234代)
編集責任者 山根 秀幸

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。昨年は、二月末の低気圧による時化により、養殖物に大きな被害がでたり、アルプス処理水海洋放出による風評被害の影響であわび等の単価下落や、貝毒によりホタテの出荷規制が過去にないぐらい長く続くなど、大変苦しい年でした。海の環境が大きく変わった感じは否めないと思うところではありますが、今年こそは豊漁となり、多くの漁獲物で市場が賑わう事を期待したいですね。次号(第百六十四号)は令和七年四月発行予定です。